

## 「第2回食肉製品の規格と表示に関する勉強会」開催報告

2月13、14日に、食肉科研、協会、公取協が合同で、会員会社の若手社員を対象として、標記勉強会を開催しました。（定員20名、会場：ハムソーセージ会館）

塩島専務理事の挨拶の後、猪口専務理事から「食品衛生法における食肉製品の成分規格、製造基準、分類等」について講習しました。続いて、「食肉製品表示ブック」（公取協発行）等をテキストとして、原料原産地表示を含む食品表示基準の概要について、担当者より講習しました。翌日はハムソーセージ類のJAS規格やハム・ソーセージ類の表示に関する公正競争規約について講習した後、グループ演習として、モデル表示の作成、表示の間違い探しなどに取り組んでいただき、最後に答え合わせをしました。

終了に当たり、猪口専務理事より、「食品表示基準完全実施まで2カ月を切った。最終チェックの段階に入っていると思うが、ご不明な点などがあればお問い合わせいただきたい。」と挨拶して終了しました。ご参加ありがとうございました。

### 挨拶する塩島専務理事



### 講習風景

